

令和3年度

主な事業の概要

天草広域連合

◇◆◇◆◇ 目 次 ◇◆◇◆◇

【総務企画部門】

(一般管理費)

①イントラネットシステム機器購入事業 ..... P 1

(介護保険認定審査事業費)

②介護保険認定審査事業 ..... P 2

【環境衛生部門】

(本渡地区清掃センター費)

①ごみ処理事業(施設運転管理業務委託費) ..... P 3

②ごみ処理事業(補修工事費) ..... P 4

(松島地区清掃センター費)

③ごみ処理事業(施設運転管理業務委託費) ..... P 5

④ごみ処理事業(補修工事費) ..... P 6

(最終処分場費)

⑤ごみ処理事業(施設運転管理業務委託費) ..... P 7

⑥ごみ処理事業(補修工事費) ..... P 8

(廃棄物再生処理施設費)

⑦ごみ処理事業(施設運転管理業務委託費) ..... P 9

(施設整備費)

⑧新ごみ処理施設整備事業 ..... P10

【消防部門】

(常備消防費)

①ネット119緊急通報システム導入事業 ..... P11

②電話通訳センターを介した三者間同時通訳導入事業 ..... P12

③消防備品等整備事業 ..... P13

④消防職員資格取得等助成事業 ..... P14

(消防施設費)

⑤消防施設整備事業 ..... P15

(消防庁舎建設事業費)

⑥苓北分署庁舎建設事業 ..... P16

⑦北消防署訓練棟建設事業 ..... P17

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	総務企画部門			款	2	総務費																			
所	属	事務局 総務企画課			項	1	総務管理費																			
事業名称	① イン트라ネットシステム機器更新事業				目	1	一般管理費																			
					予算書	P12																				
事業の区分	新規・拡充 <b>継続</b>				予算事業年度	平成28年度～令和 年度																				
事業費	特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)																		
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他																						
1,144						1,144	0																			
財内源記	区分	名称	金額	区分	名称	金額																				
予業費の内事記	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額																				
	17	備品購入費	1,144																							
事業目的・効果	<p>●目的 導入6年目でメーカー保証ができなくなったPROXYサーバー※の更新により、セキュリティ強化を図り、安全な通信等を行う。(※内部ネットワークから外部インターネットへの中継を行うサーバーで、危険なサイトへのアクセスをブロック、標準型攻撃を防止、WEBアクセスログを保存することで内部からの情報漏洩対策となる機器)</p> <p>●効果 機器の更新を行うことでサイバー攻撃等のリスクを回避し、安全な事務運用が出来る。</p>				事業内容	PROXYサーバー機器購入費 1,144千円																				
取組状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容等</th> <th>決算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">H25年度</td> <td>天草広域連合イントラ等構築業務委託</td> <td>3,308</td> </tr> <tr> <td>イントラ整備事業備品(機器)</td> <td>208</td> </tr> <tr> <td>イントラ整備事業備品(機器・ソフト)</td> <td>987</td> </tr> <tr> <td>イントラ整備事業備品</td> <td>3,119</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>PROXYサーバー機器一式</td> <td>1,461</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R1年度</td> <td>イントラネットシステムバージョンアップ業務委託</td> <td>1,663</td> </tr> <tr> <td>イントラネットシステム機器一式</td> <td>7,956</td> </tr> </tbody> </table>				年度	事業内容等	決算額(千円)	H25年度	天草広域連合イントラ等構築業務委託	3,308	イントラ整備事業備品(機器)	208	イントラ整備事業備品(機器・ソフト)	987	イントラ整備事業備品	3,119	H28年度	PROXYサーバー機器一式	1,461	R1年度	イントラネットシステムバージョンアップ業務委託	1,663	イントラネットシステム機器一式	7,956	備考	
年度	事業内容等	決算額(千円)																								
H25年度	天草広域連合イントラ等構築業務委託	3,308																								
	イントラ整備事業備品(機器)	208																								
	イントラ整備事業備品(機器・ソフト)	987																								
	イントラ整備事業備品	3,119																								
H28年度	PROXYサーバー機器一式	1,461																								
R1年度	イントラネットシステムバージョンアップ業務委託	1,663																								
	イントラネットシステム機器一式	7,956																								

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	総務部門			款	3	民生費											
所	属	事務局 総務企画課			項	1	社会福祉費											
事業名称		② 介護保険認定審査事業			目	1	介護保険認定審査事業費											
					予算書	P13 ~ P14												
事業の区分		新規・拡充・ <b>継続</b>			予算事業年度	平成11年度 ~ 令和 年度												
事業費		特定財源				一般財源	前年度事業費 (当初予算額)											
		国庫支出金	県支出金	連合債	その他													
38,821						38,821	33,408											
財内源訳	区分	名称	金額	区分	名称	金額												
予業費の内訳	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額												
	1	報酬	15,360	11	役務費	86												
	4	共済費	164	12	委託料	4,339												
	7	報償費	61	13	使用料及び賃借料	316												
	8	旅費	1,195	18	負担金補助及び交付金	16,784												
	10	需用費	516															
事業の目的・効果	<p>●目的 ・介護保険法の趣旨に基づき、関係市町と連携し、公正・公平な介護認定審査事務を行うとともに、持続性のある効率的な運営を推進することを目的とする。</p> <p>●効果 ・天草圏域内の統一した認定審査判断基準を適用することで、公正・公平な判定が可能となっている。</p> <p>・一括した審査事務により、効率的な事務運営が図られている。</p>			事業内容	<p>主な事業内容 ○審査会を256回開催し、審査総件数は9,218件を予定(36件/回) ・審査会委員報酬.....15,360千円 ○制度改正に伴う、介護認定審査会システム改修 ・介護認定審査会システム改修業務委託料.....1,799千円 ○委託料 ・介護認定審査会システム運用支援業務委託料...2,099千円 ・介護認定審査会システム保守業務委託料.....441千円</p>													
取組状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28年度</td> <td>審査会回数296回、審査総件数10,169件</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>審査会回数286回、審査総件数 9,319件</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>審査会回数210回、審査総件数 6,300件</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>審査会回数280回、審査総件数 8,689件</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>審査会回数245回、審査総件数 8,549件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(見込)</p>			年度	事業内容等	H28年度	審査会回数296回、審査総件数10,169件	H29年度	審査会回数286回、審査総件数 9,319件	H30年度	審査会回数210回、審査総件数 6,300件	R元年度	審査会回数280回、審査総件数 8,689件	R2年度	審査会回数245回、審査総件数 8,549件	備考	<p>○審査会場6箇所(天草広域連合事務所、牛深市民病院、河浦病院、大矢野総合体育館、松島総合センターアロマ、苓北町役場) ○介護認定審査会委員数:133名(医療分野委員:71名、福祉分野委員:39名、保健分野委員:23名(令和2年4月1日現在)) ○介護認定審査会委員現任研修(独自研修)の開催 ○制度改正に伴う介護認定審査会システムの改修</p>	
年度	事業内容等																	
H28年度	審査会回数296回、審査総件数10,169件																	
H29年度	審査会回数286回、審査総件数 9,319件																	
H30年度	審査会回数210回、審査総件数 6,300件																	
R元年度	審査会回数280回、審査総件数 8,689件																	
R2年度	審査会回数245回、審査総件数 8,549件																	

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費																		
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費																		
事業名称	①	ごみ処理事業 (施設運転管理業務委託費)			目	2	本渡地区清掃センター費																		
					予 算 書	P16																			
事業の区分	新規・拡充 <b>継続</b>			予算事業年度	平成12年度～令和 年度																				
事業費	特 定 財 源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)																	
	国庫支出金	県支出金	連 合 債	そ の 他																					
131,604						131,604	138,513																		
財内源訳	区分	名 称	金 額	区分	名 称	金 額																			
予業算費の内事訳	節	細 節 等 名 称	金 額	節	細 節 等 名 称	金 額																			
	12	委託料	131,604																						
事業の目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・本渡地区清掃センター可燃施設の運転管理及び粗大施設選別業務の民間委託を行い、効率的な運営と経費削減を図ることを目的とする。</li> </ul> </li> <li>●効果                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の適正な人員配置により、適切な運転管理への対応が図られる。</li> <li>・連合職員減による業務の効率化が図られる。</li> </ul> </li> </ul>			事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設運転管理業務委託料（長期継続契約） 令和2～4年 394,812千円 令和3年度分 131,604千円</li> <li>【可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員】</li> <li>可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：平成30年度 23名</li> <li>可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和元年度 23名</li> <li>可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和2年度 23名</li> <li>可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和3年度 23名</li> </ul>																				
取組状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容等</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28年度</td> <td>施設運転管理業務委託</td> <td>100,673</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>施設運転管理業務委託</td> <td>106,585</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>施設運転管理業務委託</td> <td>112,196</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>施設運転管理業務委託</td> <td>113,235</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>施設運転管理業務委託</td> <td>131,604 (見込)</td> </tr> </tbody> </table>			年度	事業内容等	決算額	H28年度	施設運転管理業務委託	100,673	H29年度	施設運転管理業務委託	106,585	H30年度	施設運転管理業務委託	112,196	R元年度	施設運転管理業務委託	113,235	R2年度	施設運転管理業務委託	131,604 (見込)	備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設老朽化によるごみ処理のための慢性的な処理能力の低下と老朽化による施設点検整備補修実施による、処理能力の回復を図りながら、ごみの減量化資源化を関係市町と連携し取り組む。</li> <li>○一般搬入者の増により、プラットホームでのごみ受入対応が煩雑となっており、搬入者へ対応及び施設内での事故防止対策を含め、安全対策を講じる。</li> <li>・一般搬入台数 H29 25,979台 H30 28,092台 R元 30,327台</li> </ul>		
年度	事業内容等	決算額																							
H28年度	施設運転管理業務委託	100,673																							
H29年度	施設運転管理業務委託	106,585																							
H30年度	施設運転管理業務委託	112,196																							
R元年度	施設運転管理業務委託	113,235																							
R2年度	施設運転管理業務委託	131,604 (見込)																							

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費																		
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費																		
事業名称		② ごみ処理事業(補修工事費)			目	2	本渡地区清掃センター費																		
					予算書	P16																			
事業の区分		新規・拡充・ <b>継続</b>			予算事業年度	平成12年度～令和 年度																			
事業費		特 定 財 源				一 般 財 源		前年度事業費 (当初予算額)																	
		国庫支出金	県支出金	連 合 債	そ の 他																				
153,805					153,805		156,414																		
財内源訳	区分	名 称	金 額	区分	名 称	金 額																			
予業算の内訳	節	細 節 等 名 称	金 額	節	細 節 等 名 称	金 額																			
	14	工事請負費	153,805																						
事業の目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的 ・本渡地区清掃センターの焼却炉耐火物補修工事ほか7件を行うことにより、施設機能の維持と処理能力の確保を目的とする。</li> <li>●効果 ・施設維持管理経費の削減と効率的な運転管理が図られる。</li> </ul>				事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○焼却炉耐火物補修工事(1.3号炉フリーボード部、2号炉頂部補修) 37,620千円</li> <li>○給じん装置ほか整備補修工事 73,830千円</li> <li>○白煙防止用空気加熱器エレメント製造工事(2号炉1番製造) 6,162千円</li> <li>○クレーン整備補修工事(年次点検、機能検査立会、部品交換整備) 8,844千円</li> <li>○ろ過式集じん器ろ布取替工事(経年劣化による定期取替 1号) 5,805千円</li> <li>○計量器PCシステム更新工事 14,135千円</li> <li>○不燃ごみ受入コンベヤ等補修工事 3,099千円</li> <li>○誘引送風機入口ダンパ補修工事 4,310千円</li> </ul>																			
取組状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容等</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28年度</td> <td>不燃物排出機取替工事ほか22件</td> <td>230,089</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか10件</td> <td>166,636</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか12件</td> <td>185,936</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか11件</td> <td>178,427</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか6件</td> <td>156,414</td> </tr> </tbody> </table>			年度	事業内容等	決算額	H28年度	不燃物排出機取替工事ほか22件	230,089	H29年度	焼却炉耐火物補修工事ほか10件	166,636	H30年度	焼却炉耐火物補修工事ほか12件	185,936	R元年度	焼却炉耐火物補修工事ほか11件	178,427	R2年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	156,414	備考	○施設の老朽化に伴う処理能力の低下とごみの多種多様化した排ガス処理機器の機能回復を図るため、施設の整備の補修工事を行うもの。		
年度	事業内容等	決算額																							
H28年度	不燃物排出機取替工事ほか22件	230,089																							
H29年度	焼却炉耐火物補修工事ほか10件	166,636																							
H30年度	焼却炉耐火物補修工事ほか12件	185,936																							
R元年度	焼却炉耐火物補修工事ほか11件	178,427																							
R2年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	156,414																							

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費	
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費	
事業名称	③	ごみ処理事業 (施設運転管理業務委託費)			目	3	松島地区清掃センター費	
					予算書	P17		
事業の区分	新規・拡充 <b>継続</b>				予算事業年度	平成 8年度 ~ 令和 年度		
事業費	特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他				
67,690						67,690	81,125	
財内源	区分	名称	金額	区分	名称	金額		
予業 算費 の内 事	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額		
	12	委託料	67,690					
事業 的 効 果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的 ・松島地区清掃センター可燃施設の運転管理及び粗大施設選別業務の民間委託を行い、効率的な運営と経費削減を図ることを目的とする。</li> <li>●効果 ・施設の適正な人員配置により、操炉延長への対応が図られる。</li> <li>・連合職員減による業務の効率化が図られる。</li> </ul>			事業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設運転管理業務委託料（長期継続契約） 令和2～4年 197,413千円 令和3年度分 67,690千円</li> <li>【可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員】 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：平成30年度 16名（粗大施設1名増） 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和元年度 17名（可燃施設1名増） 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和2年度 17名 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和3年度 18名（可燃施設1名増）</li> </ul>			
取 組 状 況	年度	事業内容等	決算額	備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の老朽化によるごみ処理の慢性的な操炉時間の延長と不燃ごみ・資源物の種類の多種多様化による分別が悪く選別業務に支障をきたすことに伴い、委託人員シフトに不足が生じるなどの要因により、平成30年度6月より不燃運転作業員の1名の増と、職員の退職による令和元年度で可燃施設運転員1名の増員を図り、施設維持管理の効率化を図ってきた。また、一般搬入者の増により、プラットホームでのごみ受入対応が煩雑となっており、搬入者へ対応及び施設内での事故防止の観点から作業員による搬入車両への指導と分別の強化をお願いした。</li> <li>・一般搬入台数 H29 10,780台 H30 10,972台 R元 11,725台</li> </ul>			
	H28年度	施設運転管理業務委託	50,368					
	H29年度	施設運転管理業務委託	48,028					
	H30年度	施設運転管理業務委託	53,417					
	R元年度	施設運転管理業務委託	58,989					
	R2年度	施設運転管理業務委託	62,034	(見込)				

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費																		
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費																		
事業名称	④ ごみ処理事業(補修工事費)				目	3	松島地区清掃センター費																		
					予算書	P18																			
事業の区分	新規・拡充 <b>継続</b>				予算事業年度	平成8年度～令和年度																			
事業費	特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)																	
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他																					
94,281						94,281	94,077																		
財内源記	区分	名称	金額	区分	名称	金額																			
予業費の内事記	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額																			
	14	工事請負費	94,281																						
事業の目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的 ・松島地区清掃センターの焼却炉耐火物補修工事ほか6件を行うことにより、老朽化した施設機能の維持と処理能力の確保を目的とする。</li> <li>●効果 ・施設維持管理経費の削減と効率的な運転管理が図られる。</li> </ul>				事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○焼却炉耐火物補修工事(1・2号炉給塵左右壁、燃烧帯左側壁等補修) 23,826千円</li> <li>○空気予熱器エレメント製造工事 18,751千円</li> <li>○ごみ・灰クレーン整備補修工事 6,842千円</li> <li>○バグフィルター補修工事(1号炉バグフィルターケーシング部補修) 27,874千円</li> <li>○バグフィルターろ布取替工事(1号炉バグフィルターろ布216本取替) 5,612千円</li> <li>○粗大ごみ受入コンベヤ減速機取替工事 5,060千円</li> <li>○誘引出口ダクト補修工事 6,316千円</li> </ul>																			
取組状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容等</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか6件</td> <td>75,153</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか6件</td> <td>60,358</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか6件</td> <td>79,029</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか11件</td> <td>86,274</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか3件</td> <td>94,077</td> </tr> </tbody> </table> (見込)				年度	事業内容等	決算額	H28年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	75,153	H29年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	60,358	H30年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	79,029	R元年度	焼却炉耐火物補修工事ほか11件	86,274	R2年度	焼却炉耐火物補修工事ほか3件	94,077	備考	○施設の老朽化に伴う処理能力の低下とごみの多種多様化した排ガス処理機器の機能回復を図るため、施設の整備の補修工事を行うもの。	
年度	事業内容等	決算額																							
H28年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	75,153																							
H29年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	60,358																							
H30年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	79,029																							
R元年度	焼却炉耐火物補修工事ほか11件	86,274																							
R2年度	焼却炉耐火物補修工事ほか3件	94,077																							



令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費	
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費	
事業名称	⑤	ごみ処理事業 (施設運転管理業務委託費)			目	4	最終処分場費	
					予算書	P18		
事業の区分	新規・拡充・ <b>継続</b>			予算事業年度	平成10年度～令和5年度(予定)			
事業費	特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他				
	5,346					5,346	5,694	
財内源	区分	名称	金額	区分	名称	金額		
予業算費の内事	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額		
	12	委託料	5,346					
事業目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的 ・新白洲一般廃棄物最終処分場施設の運転管理業務の民間委託を行い、適切な施設の維持管理を図ることを目的とする。</li> <li>●効果 ・民間委託を行うことにより、効率的な施設運転管理と経費削減が図られる。</li> </ul>			事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設運転管理業務委託料（長期継続契約） 令和2～4年 16,038千円 令和3年度分 5,346千円</li> <li>【最終処分場施設運転管理要員1名】</li> </ul>			
取組状況	年度	事業内容等		決算額	備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成28年3月31日をもって埋立処分終了届を熊本県に提出。 跡地の検討委員会を地元と立ち上げし、視察・協議を行い跡地については、多目的広場の要望が上がってきた。また、埋立地廃止に向けた管理分析(水質・発生ガス)モニタリングを実施している。</li> <li>更に、平成30年2月放流期限の延長をお願いしてきたところだが、栖本町漁業協同組合より平成30年3月1日付けで、現在海域への放流を行っている処理水の放流について、令和4年3月末日をもって放流の停止の回答書が提出された。それに伴い、処分場の廃止に向け地元との調整を行っている。</li> </ul>		
		H28年度	施設運転管理業務委託	2,714				
		H29年度	施設運転管理業務委託	4,824				
		H30年度	施設運転管理業務委託	4,824				
		R元年度	施設運転管理業務委託	4,869				
		R2年度	施設運転管理業務委託	5,346			(見込)	

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部 門	環境衛生部門			款	4	衛生費																		
所 属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費																		
事業名称	⑥ ごみ処理事業(補修工事費)			目	4	最終処分場費																		
				予算書	P18																			
事業の区分	新規・拡充 <b>継続</b>			予算事業年度	平成8年度～令和5年度(予定)																			
事業費	特定財源					一般財源	前年度事業費 (当初予算額)																	
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他																				
50,000					50,000	41,000																		
財内源訳	区分	名称	金額	区分	名称	金額																		
予業算費の内訳	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額																		
	14	工事請負費	50,000																					
事業目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的 新白洲一般廃棄物最終処分場の埋立地終了に伴い、跡地利用に向けた地盤の嵩上げ等の整地工事を行うことを目的とする。</li> <li>●効果 新白洲一般廃棄物最終処分場整地による跡地利用の計画促進が図られる。</li> </ul>			事業内容	○新白洲一般廃棄物最終処分場整地工事 50,000千円																			
取組状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容等</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26年度</td> <td>新白洲一般廃棄物最終処分場越流堤築造工事ほか1件</td> <td>7,992</td> </tr> <tr> <td>H27年度</td> <td>友の迫埋立地管理対策(整備)工事ほか1件</td> <td>3,087</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>汚泥脱水機整備補修工事</td> <td>8,640</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>新白洲一般廃棄物最終処分場整地工事</td> <td>34,540</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>新白洲一般廃棄物最終処分場整地工事</td> <td>41,000</td> </tr> </tbody> </table> (見込)			年度	事業内容等	決算額	H26年度	新白洲一般廃棄物最終処分場越流堤築造工事ほか1件	7,992	H27年度	友の迫埋立地管理対策(整備)工事ほか1件	3,087	H28年度	汚泥脱水機整備補修工事	8,640	R元年度	新白洲一般廃棄物最終処分場整地工事	34,540	R2年度	新白洲一般廃棄物最終処分場整地工事	41,000	備考	○平成28年3月31日をもって埋立地終了届を熊本県に提出。 跡地の検討委員会を地元と立ち上げ、視察・協議を行い、跡地については平成30年度に多目的広場の要望が上がってきた。また、埋立地廃止に向けた管理分析(水質・発生ガス)モニタリングを実施している。 整地に向けた地元との協議調整が平成30年度に完了したので、令和元年度から3か年計画で、最終処分場の整地工事を実施するもの。 R元:34,540千円 R2:41,000千円 R3:50,000千円 なお、令和4年度に水処理施設の解体設計を行い、目標年度の令和5年度で、水処理施設の解体を含め終了届の提出を行う予定である。 埋立終了にあたっては、地元運営協議会、干拓組合、漁業組合と調整を図り実施する。	
年度	事業内容等	決算額																						
H26年度	新白洲一般廃棄物最終処分場越流堤築造工事ほか1件	7,992																						
H27年度	友の迫埋立地管理対策(整備)工事ほか1件	3,087																						
H28年度	汚泥脱水機整備補修工事	8,640																						
R元年度	新白洲一般廃棄物最終処分場整地工事	34,540																						
R2年度	新白洲一般廃棄物最終処分場整地工事	41,000																						

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費																		
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費																		
事業名称	⑦	ごみ処理事業 (施設運転管理業務委託費)			目	5	廃棄物再生処理施設費																		
					予算書	P19																			
事業の区分	新規・拡充・ <b>継続</b>				予算事業年度	平成10年度～令和 年度																			
事業費	特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)																	
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他																					
24,401						24,401	24,405																		
財内源	区分	名称	金額	区分	名称	金額																			
	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額																			
予業算の内事	12	委託料	24,401																						
事業目的・効果	<p>●目的 ・廃棄物再生処理施設(リサイクルセンター・ストックヤード)の選別業務の民間委託を行い、効率的な運営と資源化による経費削減を図ることを目的とする。</p> <p>●効果 ・民間委託を行うことにより、効率的な施設運転管理と経費削減が図られる。</p>			事業内容	<p>○施設運転管理業務委託料(長期継続契約) 令和2～4年度 73,203千円 令和3年度分 24,401千円</p> <p>【廃棄物再生処理施設運転管理要員】 本渡地区清掃センター内リサイクルセンター 3名 14,586千円 松島地区清掃センター内ストックヤード 2名 9,815千円</p>																				
取組状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容等</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28年度</td> <td>本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託</td> <td>23,119</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託</td> <td>23,951</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託</td> <td>23,951</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託</td> <td>24,173</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託</td> <td>24,401(見込)</td> </tr> </tbody> </table>			年度	事業内容等	決算額	H28年度	本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	23,119	H29年度	本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	23,951	H30年度	本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	23,951	R元年度	本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	24,173	R2年度	本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	24,401(見込)	備考	<p>○廃棄物再生処理施設運転管理要員</p> <p>本渡リサイクルセンター 平成30年度 3名 令和元年度 3名 令和2年度 3名 松島ストックヤード 平成30年度 2名 令和元年度 2名 令和2年度 2名</p>		
年度	事業内容等	決算額																							
H28年度	本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	23,119																							
H29年度	本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	23,951																							
H30年度	本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	23,951																							
R元年度	本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	24,173																							
R2年度	本渡(リサイクルセンター)松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	24,401(見込)																							

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門		款	4	衛生費	
所	属	事務局 環境衛生課		項	1	清掃費	
事業名称	⑧ 新ごみ処理施設整備事業			目	6	施設整備費	
				予算書	P19		
事業の区分	新規・拡充 <b>継続</b>			予算事業年度	平成24年度～令和8年度		
事業費	特定財源				一般財源	前年度事業費 (当初予算額)	
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他			
157,542	16,755				140,787	157,620	
財内源	区分	名称	金額	区分	名称	金額	
	国	循環型社会形成推進交付金	16,755				
予業算の内訳	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額	
	1	報酬	336	18	負担金補助及び交付金	16,523	
	4	共済費	4				
	8	旅費	1,858				
	12	委託料	97,334				
	13	使用料及び賃借料	367				
14	工事請負費	41,120					
事業の目的・効果	<p>●目的 ・天草地域のごみ処理を行っている5施設(天草市3か所、連合2か所)の老朽化等に伴い、施設の統合による広域化を図るため、循環型社会にふさわしい「新ごみ処理施設」を整備する。 ・楠浦町の現本渡地区清掃センター隣接地を、新施設の建設地として整備事業を進めていく。【計画施設：ごみ焼却施設、リサイクル施設】</p> <p>●効果 施設を1か所に集約することにより、ごみ処理の効率化が図られる。</p>			事業内容	<p>主な業務(一部R2年度～R3年度に債務負担行為設定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活環境影響評価業務委託 12,210千円(債務)</li> <li>○事業者選定業務委託 38,055千円(債務)</li> <li>○技術支援業務委託(生活環境影響評価・事業者選定) 12,199千円(債務)</li> <li>○造成地樹木伐採業務委託 34,870千円</li> <li>○本渡地区清掃センター受水槽工事 41,120千円</li> </ul>		
取組成果	計画地	年度	事業内容等	決算額	備考	【事業計画スケジュール】(予定)	
有明	H24年度～H28年度	H24年度	候補地選定、地域計画・基本計画策定、環境影響評価業務、測量、地質調査、土地賃借料他	299,773		R2年度	生活環境影響評価、事業者選定、造成実施設計、用地取得
		H28年度	循環型社会形成推進交付金返還金、地域振興策	21,619		R3年度	生活環境影響評価、事業者選定、造成地伐採、受水槽設置
	H29年度	循環型社会形成推進交付金返還金、地域振興策	21,619	R4年度		事業者選定、施設本体設計、土地造成工事着手	
	H30年度	地域振興策	25,309	R5年度		土地造成工事、施設本体工事着手	
	R元年度	地域振興策	35,557	R6～8年度		施設本体工事	
楠浦	H28年度～R元年度	H28年度	既存施設精密機能検査業務他	6,218		R9年4月	新施設稼動(目標)
		H29年度	ごみ処理基本計画・地域計画策定他	31,154			
		H30年度	地形測量、立木調査、不動産鑑定他	54,293			
		R元年度	施設整備基本計画、地質調査、土地造成基本設計他	91,242			

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	消防部門			款	5	消防費	
所	属	消防本部			項	1	消防費	
事業名称		① ネット119緊急通報システム導入事業			目	1	常備消防費	
					予算書		P21	
事業の区分		新規・拡充・継続			予算事業年度		令和3年度～令和 年度	
事業費		特定財源				一般財源		前年度事業費 (当初予算額)
		国庫支出金	県支出金	連合債	その他			
		1,223					1,223	
財内源	区分	名称		金額	区分	名称		金額
予業 算費 の内 事訳	節	細節等名称		金額	節	細節等名称		金額
	11	役務費		243				
	12	委託料		980				
事 目 的 業 ・ 効 果	<p>●目的 ・聴覚や発語に障害のある方のために、スマートフォン等のインターネット接続機能を利用して簡単な操作で素早く119番通報することを目的とする。 (※国の方針 平成30年度から交付税措置され、令和2年度まで全国の消防本部で導入を目標)</p> <p>●効果 ・ネット119を導入することにより、障害のある方でも安心して暮らせ、外出先でも容易に119番通報が行える環境が整う。また、管外からの来訪者も利用可能であり、安全で安心して暮らせるまちに繋がる。</p>				事 業 内 容	<p>○役務費 (通信運搬費) ・ネット119使用料 15,000円×9ヶ月・・・・・・・・135千円 ・ネット119専用光回線使用料 12,000円×9ヶ月・・・・・・・・108千円</p> <p>○委託料 ・ネット119構築業務委託料・・・・・・・・980千円</p>		
取 組 成 果 状 況					備 考	<p>※対象者数</p> <p>聴覚障害者756人(上天草市238人・天草市457人・苓北町61人)</p> <p>言語障害者 84人(上天草市18人・天草市50人・苓北町16人)</p> <p>合 計 840人(上天草市256人・天草市507人・苓北町77人)</p>		

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	消防部門			款	5	消防費	
所	属	消防本部			項	1	消防費	
事業名称	② 電話通訳センターを介した三者間同時通訳導入事業				目	1	常備消防費	
					予算書		P21	
事業の区分		新規・拡充・ <b>継続</b>			予算事業年度		令和2年度～令和 年度	
事業費	特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)
	国庫支出金		県支出金		連合債			
238							238	260
財内源	区分	名称		金額	区分	名称		金額
予業算費の内事	節	細節等名称		金額	節	細節等名称		金額
	11	役務費		238				
事業目的・効果	<p>●目的 近年の在住外国人の増加に伴い、災害現場及び119番通報時において多言語対応が必要であるが電話通訳センターを介することでコミュニケーションの向上を図る。 (※国の方針 平成29年度から交付税措置され、令和2年度まで全国の消防本部で導入を目標)</p> <p>●効果 外国人に対しても言語の支障なくスムーズな消防・救急のサービスが受けられるようになる。</p>				事業内容	<p>○役務費 (通信運搬費) ・多言語三者間通訳通話使用料 19,800円×12ヶ月・・・238千円</p>		
取組状況	<p>・利用開始から8ヶ月経過した時点で1件の利用がっている。 現場の意見 「2者間通訳通話で利用し、スムーズに現場活動ができ、非常に有効なシステムであった。」</p>				備考	<p>【在住外国人数】 天草市～337人(ベトナム121人、中国72人、フィリピン42人、ミャンマー37人、カンボジア12人他) 上天草市～108人(ベトナム29人、中国25人、フィリピン20人、ミャンマー9人他) 苓北町～75人(ベトナム53人、中国17人、ミャンマー1人他) 合計520人(R2.11.30調) ※今後もベトナム、カンボジア人は増えると予測。 法律改正に伴い土木関係でインドネシア人の増加が見込まれる。</p>		

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	消防部門				款	5	消防費														
所	属	消防本部				項	1	消防費														
事業名称		③ 消防備品等整備事業				目	1	常備消防費														
						予算書		P22														
事業の区分		新規・拡充・ <b>継続</b>				予算事業年度		平成13年度～令和年度														
事業費		特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)													
		国庫支出金	県支出金	連合債	その他																	
10,229							10,229	10,239														
財内源	区分	名称			金額	区分	名称		金額													
予業 算費 の内 事 訳	節	細節等名称			金額	節	細節等名称		金額													
	17	備品購入費			10,229																	
事 目 的 業 ・ 効 果	<p>●目的 ・署所等で使用しているパソコンについて、使用年数の長いものから順次計画的な更新を行う。また、消防用備品については、老朽化及び災害活動による摩耗、故障、破損が頻発しているため更新を行う。</p> <p>●効果 ・機器等の更新により安定的な事務運用、また、消防用資機材の整備により、災害現場での効率的な活動と職員の安全性確保が図られる。</p>				事 業 内 容	<p>○事務用備品・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,012千円 ・パソコン (10台)</p> <p>○消防用備品・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9,118千円 ・防火衣、消防ホース、救助用資機材等 21種類</p> <p>○庁舎備品・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99千円 ・冷蔵庫 (1台)</p>																
取 組 成 果 状 況	<table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>H27年度</td> <td>H28年度</td> <td>H29年度</td> <td>H30年度</td> <td>R元年度</td> <td>R2年度</td> </tr> <tr> <td>決算額(見込額)</td> <td>12,030</td> <td>12,431</td> <td>8,529</td> <td>10,155</td> <td>8,310</td> <td>10,239</td> </tr> </table>								年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	決算額(見込額)	12,030	12,431	8,529	10,155	8,310	10,239
年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度																
決算額(見込額)	12,030	12,431	8,529	10,155	8,310	10,239																

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部 門	消防部門			款	5	消防費																					
所 属	消防本部			項	1	消防費																					
事 業 名 称	④ 消防職員資格取得等助成事業			目	1	常備消防費																					
				予 算 書	P22																						
事 業 の 区 分	新規・拡充・ <b>継続</b>			予 算 事 業 年 度	平成13年度 ~ 令和 年度																						
事 業 費	特 定 財 源				一 般 財 源	前 年 度 事 業 費 (当初予算額)																					
	国庫支出金	県支出金	連 合 債	そ の 他																							
	3,410				3,410	3,410																					
財内源訳	区 分	名 称	金 額	区 分	名 称	金 額																					
予 算 費 の 内 訳	節	細 節 等 名 称	金 額	節	細 節 等 名 称	金 額																					
	18	負担金補助及び交付金	3,410																								
事 業 的 効 果	<p>●目的 ・消防業務に必要な資格等を取得するため、職員への助成を行い救急救命士を養成する。</p> <p>●効果 ・消防・救急業務の効率的な活動を確保し、年々増加する救急需要に対して安心安全な業務提供や、救命率の向上が図られる。</p>			事 業 内 容	<p>○救急救命士入校負担金 (前期) ・1,705千円×1名(九州研修所) (後期) ・1,705千円×1名(九州研修所)</p> <p>・救急自動車台数14台に対し、救急救命士2名を搭乗させるためには86名が必要である。なお救急救命士のうち10名は、救急自動車に搭乗しない幹部職員、事務職員、及び指令課職員であるため全体数を96名として不足分を養成するもの。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・2人搭乗～2人×2交替×14台×1.534(人員措置係数)=85.904人                      ・救急車に搭乗しない職員～幹部職員+事務職員+指令課職員=概ね10名                      全体数86+10=96人                      ※人員措置係数～365/(365-104(週休)-23(研修出向等))÷1.534</p> </div>																						
取 組 状 況	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> </tr> <tr> <td>助成人数(人)</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>決算額(見込額)</td> <td>3,340</td> <td>3,340</td> <td>3,340</td> <td>3,340</td> <td>3,375</td> <td>3,410</td> </tr> </table>						年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	助成人数(人)	2	2	2	2	2	2	決算額(見込額)	3,340	3,340	3,340	3,340	3,375	3,410
年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度																					
助成人数(人)	2	2	2	2	2	2																					
決算額(見込額)	3,340	3,340	3,340	3,340	3,375	3,410																					
				<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>救命士数</th> <td>必要数 96名</td> </tr> <tr> <td>令和2年4月1日現在</td> <td>総 数 83名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不足数 13名</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">※(入署時既取得者37名)</p>			救命士数	必要数 96名	令和2年4月1日現在	総 数 83名		不足数 13名															
救命士数	必要数 96名																										
令和2年4月1日現在	総 数 83名																										
	不足数 13名																										



令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	消防部門			款	5	消防費	
所	属	消防本部			項	1	消防費	
事業名称	⑤ 消防施設整備事業				目	2	消防施設費	
事業の区分	新規・拡充 <b>継続</b>				予算書	P22		
事業費	特定財源				予算事業年度	平成13年度～令和年度		
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他	一般財源	前年度事業費 (当初予算額)		
191,842	14,895				176,947	246,348		
財内源訳	区分	名称	金額	区分	名称	金額		
	国	緊急消防援助隊設備整備費補助金	14,895					
予業費の内訳	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額		
	10	修繕料	58,000					
	17	備品購入費	133,842					
事業目的・効果	<p>●目的 ・安定的な消防業務運用のため長期財政計画に基づき車両の更新を行う。</p> <p>●効果 ・車両の更新により消防力の維持・充実強化や安定的な消防業務の運用が図られる。また、消防救急デジタル無線オーバーホールを行い、万全で効率的活動のための消防体制を図る。</p>				事業内容	<p>○修繕料 ・消防救急デジタル無線オーバーホール・・・58,000千円</p> <p>○消防用備品購入費 ・小型水槽付消防ポンプ自動車(有明・新和)・・・99,852千円 ・高規格救急車(南署)・・・33,990千円</p> <p>※廃車予定の車両 ・有明・新和積載車(平成22年式) ・中央救急3号車(平成16年式) ・南署ポンプ車(平成13年式)</p>		
取組状況	年度	決算額	事業内容		年度	決算額(見込額)	事業内容	
	H28年度	4,860	指揮車(北署)		R1年度	232,347	はしご車オーバーホール	
H29年度	158,152	救助工作車(北署)		消防通信指令システムオーバーホール				
		普通救急自動車・半自動除細動器(御所浦分署)		消防車(中央)				
		電磁波探査装置(北署)		高規格救急車(東天草・荅北)				
H30年度	75,951	水中探査装置(北署)		資機材搬送車(中央)				
		指揮車(中央)		梯子車(中央)				
		高規格救急車(中央・北)		ネットワーク機器更新				
		化学防護服他						

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	消防部門			款	5	消防費														
所	属	消防本部			項	1	消防費														
事業名称	⑥ 苓北分署庁舎建設事業			目	4	消防庁舎建設事業費															
				予算書	P23																
事業の区分	新規 拡充・継続			予算事業年度	令和2年度～令和5年度																
事業費	特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)													
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他																	
8,273						8,273	0														
財内源訳	区分	名称	金額	区分	名称	金額															
予業算の内事訳	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額															
	11	役務費	43																		
	12	委託料	8,230																		
事業の目的・効果	<p>●目的 ・長期財政計画に基づき、苓北分署の新庁舎建設を行う。苓北分署は庁舎完成から39年が経過し、地盤沈下により、庁舎窓等の開閉障害等が発生しているなど老朽化による災害拠点としての機能維持を図る。また、土砂災害警戒地域のレッドゾーンに指定されており早期の建築が望まれる。</p> <p>●効果 ・新庁舎建設により、防災拠点としての機能回復、職員の職場環境改善が図られる。</p>			事業内容	<p>○役務費 ・苓北分署庁舎建築確認申請手数料・・・43千円</p> <p>○委託料 ・苓北分署地質調査業務委託・・・2,083千円 ・苓北分署庁舎建築用地造成設計業務委託・・・2,398千円 (※苓北町特別負担金) ・苓北分署庁舎建築解体設計業務委託・・・3,749千円</p>																
取組状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="2">苓北分署</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">現庁舎</td> <td>建築年</td> <td>昭和56年3月3日</td> </tr> <tr> <td>規模</td> <td>512.25㎡</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業計画</td> <td>規模</td> <td>約280㎡</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>S造</td> </tr> </table>						苓北分署		現庁舎	建築年	昭和56年3月3日	規模	512.25㎡	事業計画	規模	約280㎡	構造	S造
	苓北分署																				
現庁舎	建築年	昭和56年3月3日																			
	規模	512.25㎡																			
事業計画	規模	約280㎡																			
	構造	S造																			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地質調査</li> <li>造成設計</li> <li>建築解体設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>苓北分署用地造成工事</li> </ul> <p>(※苓北町事業)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>苓北分署庁舎建築解体工事</li> </ul>																		

令和3年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部 門	消防部門			款	5	消防費	
所 属	消防本部			項	1	消防費	
事 業 名 称	⑦ 北消防署訓練棟建設事業			目	4	消防庁舎建設事業費	
				予 算 書	P23		
事 業 の 区 分	新規・拡充 <b>継続</b>			予 算 事 業 年 度	令和2年度 ~ 令和3年度		
事 業 費	特 定 財 源					一 般 財 源	前 年 度 事 業 費 (当初予算額)
	国庫支出金	県支出金	連 合 債	そ の 他			
	64,340					64,340	4,458
財内源訳	区 分	名 称	金 額	区 分	名 称	金 額	
予 業 算 費 の 内 事 訳	節	細 節 等 名 称	金 額	節	細 節 等 名 称	金 額	
	11	役務費	23				
	12	委託料	1,432				
	14	工事請負費	62,885				
事 目 的 業 効 果	<p>●目的 ・北消防署に多種多様の訓練が可能な訓練棟を建設し、隊員の消火・救助訓練を実施させ災害対応能力の向上を図る。</p> <p>●効果 ・北消防署管内の訓練施設を充実させることで管内消防隊員の消火・救助技術が向上し、災害対応が万全なものとなり住民の安心と安全に繋がる</p>			事 業 内 容	<p>○役務費 ・北消防署訓練棟建築工事完了検査手数料・・・23千円</p> <p>○委託料 ・北消防署訓練棟建築工事監理業務委託・・・1,432千円</p> <p>○工事請負費 ・北消防署訓練棟建築工事・・・62,885千円</p>		
取 組 状 況	<p>●訓練棟計画規模</p> <p>A棟(S造2階建) 延べ面積 72㎡</p> <p>B棟(S造2階建) 延べ面積 36㎡</p> <p>平地訓練場 敷地面積約 1370㎡</p>			<p>●訓練種目</p> <p>(1)災害想定訓練 ・火災想定訓練 ・狭所階段での放水訓練 ・燃焼室内活動訓練 ・屋内侵入放水訓練 ・火災逃げ遅れ者救出訓練 ・中洲取残され者救出訓練 ・高、低所取残され者救出訓練 ・高所作業者(電線・電柱工事者)救出訓練 ・NBC災害(化学物質等を使用したテロ)訓練</p> <p>(2)救助技術訓練 ・ロープブリッジ渡過 ・ロープブリッジ救出 ・引揚げ救助 ・ほふく救出</p> <p>(3)その他 ・火災原因調査に関する各種燃焼実験</p>			